

朝日新聞

DIGITAL

埼玉)「日本一のジャンボ絵馬」 掛け替え 川越八幡宮

2018年12月9日 03時00分

来年の「日本一のジャンボ絵馬」と制作した中高生たち＝2018年12月8日、埼玉県川越市南通町の川越八幡宮



[PR]

埼玉県川越市の川越八幡宮で8日、「日本一のジャンボ絵馬」（縦約4・5メートル、幅約5・4メートル）の掛け替えがあり、絵が「戌（いぬ）」から「亥（い）」に変わった。毎年、地元の中学生らが描き、地域に歳末を告げる恒例行事になっている。

市立川越第一中学と私立高美術部員が手がけてきたが、今年は高校生部員がそろわず、ついで埼玉平成高文芸部に頼んだ。これまでと異なり初めて背景が描き込まれ、時の鐘の通りで突進してくる大きなイノシシの周りに、かわいい小さなイノシシたちが22匹。

中高生たちは夏休みの約1カ月間、参集殿に通って仕上げ、中学生は境内に飾る2畳大の絵馬も描いた。文芸部長で全体を指揮した3年の林雪乃さん（17）は「埼玉平成が初めて参加したので、新しいことをと背景を描きました。新しいことにまっすぐ挑戦する年になりますように」。(西堀岳路)